

Session 1

Future Asia と環境マップ事業

Session 2

大気質のマップと
モニタリング

Session 3

環境マップ事業の
背景と実例

第 2 回 同位体環境学 シンポジウム

2013.

2.18 月 - 19 火

総合地球環境学研究所 講演室

安定同位体を用いた地球環境研究の現状報告を中心に、
地球研における研究成果を整理し、地球研がめざす
「同位体環境学」への展望を考える。

Session 4

環境マップ事業の
展開

Session 5

環境マップ事業と分析技術

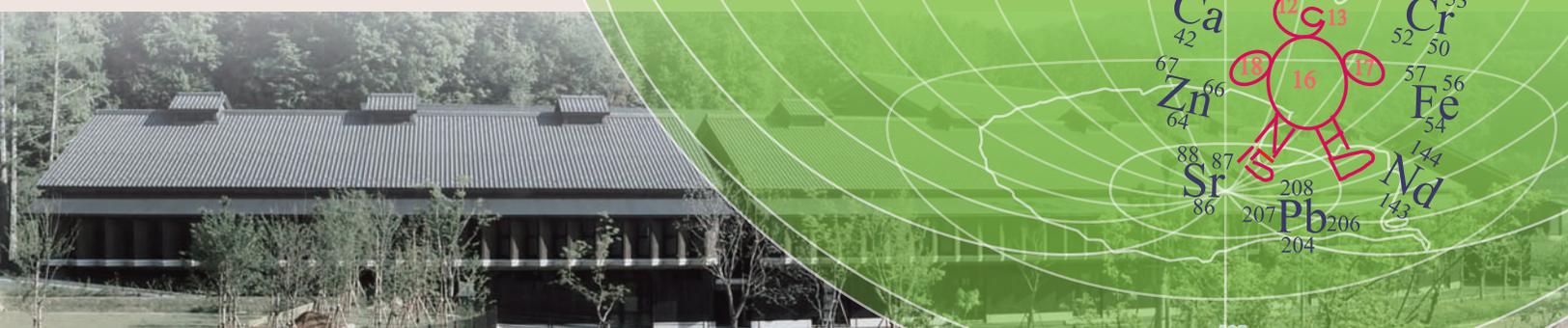
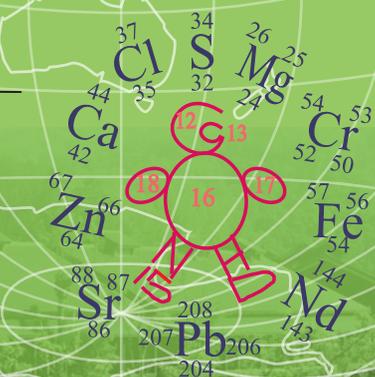
主催
後援



大学共同利用機関法人 人間文化研究機構

総合地球環境学研究所

京大大学生態学研究センター・名古屋大学地球水循環研究センター



2/18 月 9:00~17:30

第2回 同位体環境学 シンポジウム プログラム

Session 1 Future Asia と環境マップ事業

- 9:00~9:10 挨拶 佐藤洋一郎 (総合地球環境学研究所)
- 9:10~9:30 環境マップ事業: Future Asia にむけた同位体環境学の創出
中野孝教 (総合地球環境学研究所)
- 9:30~10:00 Future Earth: 国際動向とアジアにおける科学と社会の共創
谷口真人 (総合地球環境学研究所)
- 10:00~10:30 生態系・生物多様性研究のアジア展開: プロジェクト研究から Biodiversity Observation Network へ
石井励一郎 (海洋研究開発機構)

Session 2 大気質のマップとモニタリング

- 10:40~11:10 IAEA における Water Resources Programme の取り組みと希ガス同位体を用いた地下水研究
松本拓也 (国際原子力機関)
- 11:10~11:40 日本全国における降水同位体比の集中観測
一柳錦平 (熊本大学)
- 11:40~12:10 日本の降水の水同位体比の長期変動
菟崎志穂 (福島大学)
- 休憩
- 13:10~13:40 水同位体を使った気候モデル及びデータ同化の進展
芳村圭 (東京大学)
- 13:40~14:10 国際的な大気汚染モニタリングの動向と EANET
大泉毅 (アジア大気汚染研究センター)
- 14:10~14:40 窒素酸素安定同位体比による森林生態系の窒素循環解析について
木庭啓介 (東京農工大学)

Session 3 環境マップ事業の背景と実例

- 14:50~15:20 アジアの環境マップ事業: 水の多項目マップを用いた環境診断
中野孝教 (総合地球環境学研究所)
- 15:20~15:50 河川堆積物の地球化学マップの経緯と現状
田中剛 (名古屋大学)
- 15:50~16:20 秋田県河川の水質マップ: 資源探査から環境評価へ
石山大三 (秋田大学)
- 16:20~17:30 ポスターセッション

アクセス

<住所> 〒603-8047 京都市北区上賀茂本山 457-4

<叡山電鉄鞍馬線をご利用の場合>

「京都精華大学前」
又は「二軒茶屋」駅
から徒歩約10分

<地下鉄とバスをご利用の場合>

地下鉄丸太線
「国際会館」駅から
京都バス40系統
または50系統に乗り
し、「地球研前」下車



2/19 火 9:00~17:30

Session 4 環境マップ事業の展開

- 9:00~9:30 土壌・堆積物の逐次抽出法による金属元素の起源識別
横尾頼子 (同志社大学)
- 9:30~10:00 アジアとアラスカの氷河生態系に及ぼす風成塵効果: Sr-Nd 同位体による検討
永塚尚子 (千葉大学)
- 10:00~10:30 重元素同位体比と元素濃度組成を用いた農産物の産地判別研究
有山薫 (穀物検定協会)
- 休憩
- 10:40~11:00 軽元素安定同位体を用いた食品産地判別研究
鈴木彌生子 (食品総合研究所)
- 11:00~11:30 自然人類学・考古学における同位体マップの応用
日下宗一郎 (総合地球環境学研究所)
- 11:30~12:00 環境 DNA を用いた微生物マッピング: コイヘルペスウイルスを例に
源利文 (神戸大学)

Session 5 環境マップ事業と分析技術

- 13:00~13:30 軽元素安定同位体計測のための“古くて新しい” Dual-Inlet 法
阿部理 (名古屋大学)
- 13:30~14:00 同位体生態学の進展と生物多様性研究
陀安一郎 (京都大学)
- 14:00~14:30 アミノ酸窒素同位体比のデータアーカイブとその意義について
大河内直彦 (海洋研究開発機構)
- 休憩
- 14:45~15:15 標準物質の作成法およびトレーサビリティ体系
野々瀬菜穂子 (産業技術総合研究所)
- 15:15~15:40 クロム、亜鉛、ニッケル同位体分析法の開発
山下勝行 (岡山大学)
- 15:40~16:20 同位体顕微鏡の進展と地球環境研究
塚本尚義 (北海道大学)
- 休憩
- 16:30~17:30 ディスカッション